

菱みず

社報 2015.1.1

Winter Vol.71

HISHIMIZU



2	ごあいさつ 代表取締役社長 水谷成彦
3・4	■トピックス
3	『アジア・パシフィック・コーティングス・ショー』に出展
4	『ジャパンホーム&ビルディングショー』に出展
4	『これ知っとく展』に出展
4	『札幌ビジネスエキスポ』に出展
4	『TAKUBO生活環境フェア2014』に出展
5・6	パートナー施工店様勉強会2014を開催
7・8	■私たちがのお得意さま
7	『スガイ塗料商事株式会社』代表取締役社長 菅井 清浩 様
8	『二和カラー株式会社』代表取締役社長 田中 充 様
9	■ISOへの取り組み
10	■技術通信 ボウジンテックスUコンII
11・12	塗装実績
13	感謝状贈呈
13・14	■お知らせ

## 表紙説明

### ラムザウの白い教会

ドイツ、バイエルン地方のラムザウ・バイ・ベルヒテスガーデンにある白い教会。聖セバスチャン教会というローマカトリックの教会で、1512年に建造された。1815年ヨーゼフ・モールが当教会に立ち寄り、ここでの発想をもとに世界的に有名なクリスマスソング『清しこの夜』を作曲した。

ドイツとオーストリアの国境に近い山岳地帯に位置していて、周辺にドイツで3番目に高いワッツマン山がある。この町の南にはケーニヒ湖があり、風光明媚な観光地・保養地として多くの観光客が集まる。この教会はそのアングルの素晴らしさから数多くの画家にモチーフを与え、ジグソーパズルや鉄道模型における建物のモデルとしても使われていることは知る人ぞ知る。近隣の都市としては、『菱みずVol. 67』で紹介したオーバーザルツベルグがある。

この周辺では岩塩が採掘されるため中世より争奪的となった。現在でも、塩坑や塩の博物館を見学することができる。

## 水谷ペイント株式会社

経営理念  
生み出すもの  
打ち出す木槌  
豊かな人間性を持ち  
無限の智慧を資源とし  
協働して価値を産み  
快適な生活・文化に  
貢献する  
平成四年一月  
水谷ペイント株式会社

## 環境・品質・安全方針



JQA-2631(生産販売部門)  
JQA-EM3548(本社工場)

水谷ペイント株式会社はナノテクノロジーを機軸とした独自の重合技術、および塗料化技術などを基本とした製品を開発・生産・販売し、顧客が満足する品質保証体制を確立するとともに、事業活動が及ぼす環境影響の低減と安全を確保するため、品質および環境マネジメントシステムの継続的改善を経営者から従業員に至る全員が責任を持って推進する。

1. 顧客満足度を高めるため、顧客の真の要求（性能、価格、納期）を満たす製品およびサービスの提供を行う。
2. 高い技術力を維持し、たゆまぬ新技術の導入により、地球環境に対して負荷の少ない安全に配慮した製品を開発・生産し、販売推進する。
3. 健全な財務体質の確立と事業の継続的な成長を実現し、顧客からのゆるぎない信頼を勝ち取る。
4. 環境・品質・安全に関する法規制及び当社が従うべきその他の要求事項を遵守する。
5. 各部署で目的・目標を設定し、マネジメントシステムを定期的に見直し、その有効性を継続的に改善する。
6. 健康で明るく活力ある職場作りを努め、安全を阻害する要因を排除し、職場におけるゼロ災害と安全衛生対策に万全を尽くす。
7. 事業活動が周辺地域および地球環境に与える影響を評価し、資源の節減・有効活用および廃棄物の削減・再利用、有害物質の管理・削減を行う。

この方針は、掲示、教育を通じて全従業員及び組織のために働く全ての人に周知させる。  
この方針は、外部からの要請がある場合には公開する。

平成17年7月1日

水谷ペイント株式会社

代表取締役社長 水谷 成彦



水谷ペイント株式会社

代表取締役社長 水谷成彦

あけましておめでとうございます。

昨年度は3月までは当社の売上状況も消費税の仮需のために、約1年6ヶ月にわたり、非常に好調に推移していましたが、予想通り4月以降はそれ以前の状況に戻った感があります。とくに昨年は7月、8月の台風および水害などの天候不順により、建築用塗料市場は全体的に大きく悪影響を受けました。しかしながら、昨年、一昨年と低迷していた床用塗料の売上が昨年秋より急回復し、全社の売上実績に大きく貢献しました。

自民党の小泉進次郎代議士（内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官）が「2020年までの日本経済はそれなりの熱気で運営されるだろう。しかし2020年を過ぎれば見たくない現実がすべて見えてくる」との発言がネットでも話題になっています。見たくない現実—人口減少による集落の消滅、財政の危機的な悪化、介護難民の増加、貧困の拡大、経済の活力の一層の低下、などです。

ひるがえって、昨年5月の日本塗料工業会総会での会長挨拶の中でも、「2020年の東京オリンピック・パラリンピック招致決定により我が国全体の景気上昇が期待されており、塗料産業にも、好影響を及ぼすものと思います。しかし、ただ単純に需要拡大を期待するというのではなく、塗料業界として、今後成すべきことを検討するための機会が与えられたと考えるべきではないでしょうか。この機会に、開催までの6年間を有効的に活用し、将来の事業の方向性の点検や無駄な競争をなくすこと、適正な利潤のもとに経営基盤の体力をつけて安定的・持続的に経営が行えるよう検討することが重要ではないかと考えます。」とのご発言がありました。全く同感でございます。

当社は昨年4月に仙台に営業所を開設しました。東北地方はこれまで埼玉県羽生市にある北関東支店から出張体制にてフォローし、その後仙台市内に駐在員を駐在させる体制で参りましたが、この度本格的に東北地方でのお客様へのサービス向上と当社製品の拡販とを目的として仙台営業所を開設し、執行役員の泊が責任者として仙台に着任いたしました。東北地区は東日本大震災でもクローズアップされたように、「日本の物づくり（とくにサプライチェーン）」という点で大きなウエイトを占めている地域です。是非ともこの地域に根付いて、当社の製品によって地域に貢献していきたいと思っております。

昨年当社は「快適サーモBio」、「ラテラトーンシリーズ」、「マイルドSi」などの新製品を発売しました。産学官連携により開発した「ナノコンポジットW」および「バイオマスR-Si」はすでに建築用塗料市場でも久々の大型ヒット商品に育ち、当社の製品の柱として毎年順調に売上実績を伸張させています。

日本の建築用塗料市場はこれまでは安価品が主流でありましたが、今後はますます価格は高くても品質が良い製品を施主が好んで選ぶ傾向が強くなるものと思います。その流れの中で、販売店・施工店の顧客皆様の付加価値作りに当社の高性能な製品を通じて貢献できればと思います。

この度、当社はドイツのカイムファルベン社と提携し、これまで日本にはなかった品種の無機塗料「カイク・ロイヤラン」を発売します。同社は130年の歴史を有する会社で、ドイツの建築用塗料の中でも大手の一角を占めています。同社のシリケート系外装用塗料は塗装してから100年以上経過している建物がヨーロッパに多く現存しており、今後、建築物のメンテナンスフリー性がますます求められるようになる時代になることが予想される中で、日本の建築用塗料市場でも大きく歓迎される製品であると判断しています。また、カイクファルベンの塗料はドイツの著名な建築設計家のブルーノ・タウトや有名な設計グループの「バウ・ハウス」の設計士達が好んで使用したことが知られており、ドイツでは多くの作品が世界遺産となっています。

ドイツは緯度が高く、日本と気候が異なるせいもあり、日本にはないタイプの建築用塗料がポピュラーとなっており、今後もこのような海外の優れた製品を勉強して日本に紹介して参りたいと思っております。

将来的に日本が世界の経済競争の中で生き残る道は、これまで日本が得意としてきた技術と「物づくり」をより高度に極めることであるといわれています。とくに日本の生産財の代表である電子関係、自動車関係の部品については、韓国も中国も全く品質的になかない主たる理由として、日本企業は「物づくり」に「一手間」を掛けていることである、といわれています。当社も独自の塗料用樹脂の重合技術により一層磨きを掛け、「一手間」を加えた「物づくり」を極めて行きたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。



## Asia Pacific Coatings Show 2014



## アジア パシフィック コーティングス ショーに出展しました。

9/3(水)・9/4(木)・9/5(金)於: Jakarta Convention Center

平成26年12月1日 経営企画室企画課 大峠勇輔

APCS2014(アジアパシフィックコーティングスショー)がインドネシア・ジャカルタにて、9月3日～5日の3日間で開催されました。東南アジア・環太平洋地域をリードする塗装・コーティング技術の見本市は毎年9月に行われ、水谷ペイントとしては昨年のタイ・バンコク開催での出展に続き3回目の出展となりました。当社の海外展開では製品を水系床材に絞り、水系塗料化への付加価値提案を行っております。前回までの2度の出展と同様に水系床塗料を塗装するメリットや、溶剤系塗料と水系塗料のマーケットの違いなどを説明しました。

APCSは今回で24回目を数え、ジャカルタでは2012年以來の2年ぶりの開催となり、前回同様に Jakarta Convention Centerで行われました。ライブ会場にも使用される同会場は市内中心部に位置し、市民が集まる憩いの場としても活用されています。インドネシアは広大な土地・人口を有し、政治的安定などから近年、経済成長を遂げています。また日系企業の進出が著しく、新たな高層ビルが相次ぎ建設されています。しかしインフラ設備が未だに不十分で、東南アジアの中でも特に交通渋滞の酷いジャカルタでの開催という事もあり、会場への車での移動は困難を極めるものとなりました。

出展企業は中国系原料メーカーや商社が大部分を占め、次いでヨーロッパの攪拌機や試験測定器メーカーなどが多く見受けられました。日系企業では商社も含め5社の出展がありました。



東南アジアでは依然として溶剤系塗料が床塗料マーケットの主流ですが、当社の水系床塗料推奨の動きを受け、徐々に水系塗料のメリットと市場性に賛同して

頂ける企業が増えてきました。当社ブースへの来場者を見ると、インドネシア国内企業で既に当社とのビジネスを展開している企業が中心となりましたが、その他にも南アフリカなど東南アジア以外からの来場者がありました。

また、会場中心に設置されたビジネスプレゼンテーション会場にて水谷専務がプレゼンテーションを行いました。20社の海外企業がプレゼンテーションを行い、唯一の日本企業であった当社は水系塗料の優位性や今後のマーケット動向等の説明を行い、多くの来場者に有意義なプレゼンテーションを行う事ができました。

当社の強みである「樹脂からの一貫製造」という利点を生かし、東南アジアを中心に水系床材を展開しておりますが、韓国・台湾・インドネシア・タイからの受注が増加し今までの海外営業活動が実を結びつつあります。東南アジアにおける床市場の水系塗料化を目指し、これからの海外展開に注力していきたいと考えております。





## 『ジャパンホーム&ビルディングショー(JHS)2014』に出展

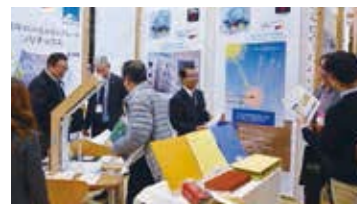
11/12(水)~14(金)於:東京ビッグサイト



JHS2014に出展しました。当社での販売取り扱いをすることになったドイツの外装用塗料『カイク ロイヤラン』を紹介するためドイツブースでの共同出展となりました。

日本と比較して、ドイツの住宅文化は非常に進んでいるため、一般の方々だけでなく専門家たちも関心を持って話を聞いていただきました。

展示ブースでは、建材の防水シートから最終の仕上げ塗料までを一貫して紹介しました。仕上げ塗料の『カイク ロイヤラン』の塗板を展示して、実際に触って見ていただきました。



## 『札幌ビジネスエキスポ』に出展

11/6(木)~7(金)於:アクセス札幌

札幌ビジネスエキスポに出展いたしました。企業間取引が基本の展示会ですが、北海道での最大規模の展示会ということで、企業の方だけでなく一般の参加者や学生の方々も多く参加していました。

『カイク ロイヤラン』・『ボウジンテックスUコンII』・『ナノコンポジットW』を出展し、実績や性能を中心に説明し、皆様に興味深く話を聞いていただきました。



## 『これ知っとく展』に出展

11/6(木)於:大阪塗料会館

日本塗料商業組合近畿ブロック主催の展示会『これ知っとく展』へ出展しました。新製品の『ラテラトーン』・『快適サーモBio』に加え、簡単に

段差補修ができる『穴埋め速乾』も紹介し、多くの塗料販売店、塗装業者の方々にご来場いただきました。



## 『TAKUBO 生活環境フェア2014』に出展

9/12(金)~13(土)於:アイテムえひめ

生活に関わりのある製造メーカーが出展しており、来場者は田窪工業所の取引先をはじめ、リフォーム会社関係者など幅広い業界の方が来場されました。

株式会社山本塗料店様の出展に際し、当社のボウジンテックスシリーズや快適サーモBioを展示しました。1日1回PRタイムを頂き、ステージでの商品PRも行いました。予想以上に塗料に興味のある方が多く、出展ブースには多くのお客様が来られました。実際に塗板を手にとって頂き、床用塗料の用途、グレードによって様々な種類があるという事を認知して頂ける良い機会となりました。



# 全国で開催しました。 パートナー施工店様勉強会2014を

## 会次第

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 開会のあいさつ        | ③ラテラトーン             |
| 2. ナノコンポジットW最新情報  | ④ボウジンテックスUコンII      |
| 3. 環境製品の最新物件紹介    | 6. 質疑応答             |
| 4. 基材別塗装仕様フローチャート | 7. 閉会のあいさつ          |
| 5. 新製品情報提供        |                     |
| ①快適サーモBio         | ※会場によっては一部内容が異なります。 |
| ②外壁用弱溶剤2液型塗料の紹介   |                     |

パートナー施工店様勉強会を各地区で開催しました。毎年2月3月に開催していましたが、今年は消費税増税前の塗り替え需要が多かったため、時期をずらしての9月開催としました。また、以前から開催要望が多かった岡山県と鹿児島県で開催をし、合計9会場、286名の方々に参加していただきました。

勉強会では、ナノコンポジットWをはじめとする環境製品の最近の実績紹介や、ナノコンポジットWの安全性と耐久性の報告、新製品紹介では『快適サーモBio』を案内しました。

また、例年どおり認定技術者勉強会も開催し、新たに多くのパートナー施工店様に認定技術者になっていただきました。

これからも、環境製品を主軸として、皆様に有益な情報を提供していきたいと思っております。

### 認定技術者勉強会



大阪会場での認定技術者勉強会の様子

ワンランク上のパートナー



認定技術者勉強会に出席していただいたパートナー施工店様には、免許証サイズの認定証を発行しております。



福岡会場

佐賀 福岡 大分

長崎 熊本

宮崎

沖縄

鹿児島



鹿児島会場



9/11(木)埼玉会場 水谷ペイント埼玉工場  
 9/11(木)中部会場 グリーンパレス春日井  
 9/12(金)東京会場 オアシス神田  
 9/13(土)大阪会場 水谷ペイント本社  
 9/17(水)広島会場 広島県産業技術交流センター

9/18(木)福岡会場 福岡県中小企業振興センター  
 9/20(土)仙台会場 仙台市青年文化センター  
 9/25(木)岡山会場 コンベックス岡山  
 10/7(火)鹿児島会場 オロシティーホール



広島会場



仙台会場



岡山会場



埼玉会場



大阪会場



中部会場



東京会場

2015年は2~3月頃に開催致します。  
 多数のご参加よろしくお願い致します。



## 志の高い商品を販売

### スガイ塗料商事 株式会社

代表取締役社長 菅井 清浩 様 (写真一番左側)



#### Q.会社の概要を教えてください

弊社は東北、仙台市に創業者菅井隆夫が昭和50年に設立いたしました。今年で創業39年になります。現在は菅井清浩が2代目社長を継いでおります。

会社は仙台駅より東、ちょうど東北楽天イーグルスの本拠地「コボスタ宮城」の近くに本社屋がございます。

建築塗装店様を中心に「塗料が欲しいお客様」にご愛顧を賜っております。



コボスタ宮城 スタジアム

#### Q.仙台は東日本大震災で大きな被害を受けた地区ですが

東日本大震災の際は多くの方よりご温情を賜りました。

弊社の本社は無事でしたが、残念ながら倉庫は沿岸地にあり津波被害がございました。しかし、お客様・メーカー各位のご協力と社員の頑張りにより倉庫は復旧いたすことが出来ました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

宮城の復興関連工事は、ひと段落ですが沿岸部のかさ上げ工事など土木関係はこれからです。また復興住宅や企業の倉庫等もこれから先のようなようです。弊社もこれらの本格的な復興のお役に立つようにと考えております。

#### Q.社長のご趣味は？

音楽が趣味で特にロック系が好きです。得意な楽器はギターです。月1回程度は仲間と集まって楽しんでます。

#### Q.最後に今後の意気込みをお聞かせ下さい

水谷ペイントの日頃のご支援に大変感謝申し上げます。ナノコンポジットW、バイオマスR-Si、その技術力また志の高さには感服いたします。私どもの経営理念は

「私たちは企業活動を通じて、御客様、御取引先様、社員家族、地域社会のために、より良い暮らしに貢献することを目的とします。そのために自己研鑽をし、物心両面の幸福を追求します。」

この理念に合う商品であると考えております。

今後も更に志の高い商品を販売させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。



震災直後の仙台の様子





## 挑戦！！



### 二和カラー 株式会社

代表取締役社長 田中 充 様(写真中央左側)

#### Q.会社の概要を教えてください

昭和25年創業で、大分県別府市・大分市を拠点に営業展開しております。建築用塗料、防水・シーリング材の販売。工業用塗料、自動車補修用塗料、その他小型船舶用塗料、木工用塗料の取扱いをしております。

#### Q.最近、社名を変更された理由を教えてください

創業60周年時に社名変更後、丸4年が経過しました。もともと「合資会社 二和塗料商会」から社名変更したいと考えていました。

その経緯として1つ目に

取扱う商材で、塗料以外のウェイトが増えてきたこと。

2つ目に

『街に彩をお届けする』という仕事への使命感を再認識する為。

3つ目に

将来採用活動をする上で、若い方に興味と親しみを感じてもらおうことを狙いとして変更しました。

#### Q.当社とのお付き合いは？

主に屋根・床材において当社でのトップシェアであり、強力な営業パートナーとして長い間お世話になっております。

#### Q.社員の多くは若手ですね

10年ほど前から、定年退職される方と交替で積極的に若手人材の採用に努めて参りました。お客様も若返りが進んでいる為にここ数年も採用を継続しています。賑やかなメンバーですが、大変なんですよ(笑)



本社全景

#### Q.社長のご趣味は？

体力作りの為3年ほど前からトライアスロンをしています。1年に1度宮崎で開催される大会にも出場しています。また読書も好きです。昔はビジネス書ばかりでしたが、今では小説も読みます。



#### Q.当社製品についての感想をお聞かせ下さい

樹脂から開発されているので、製品に関しては信頼が厚いです。

技術的な現場サポートや当社社員の教育についても大変頼りになっております。

商品ラインナップの選びやすさ、売りやすさも魅力ですね！

#### Q.最後に展望をお聞かせ下さい

今春には、大分県北部に営業拠点を開設致します。

幹部や社員とも日頃から話をしているのですが、守りに入るのではなく、よりたくさんの方に喜んで頂けるサービスを提供出来るよう色々なことに挑戦していきます。

物心両面で幸せになれるような会社創りを続けていきたいと考えています。



大分店

# 水谷ペイントの ISOへの取り組み

ISO管理責任者

環境品質管理室 室長 森下 功

## ISOってなんですか？

国際標準化機構(International Organization for Standardization)の略称で、いろいろな国際的な標準規格毎に分かれています。水谷ペイントでは、ISO9001、ISO14001を認証取得しています。ISO9001とISO14001は、それぞれ「品質」と「環境」に対するマネジメントシステムです。「品質マネジメントシステム」では塗料の提供により、顧客満足度を向上させるために取り組んでいます。「環境マネジメントシステム」では、より環境に負荷をかけない体制作りや、地域の清掃活動等に取り組んでいます。

## ISOを認証取得していることはどういう利点があるのですか？

例えばISO9001(品質マネジメントシステム)では、言われた通りのことだけで製品を作って販売しているのではなく、「顧客満足度を向上させる」ために品質を考えて、製品の企画・開発・製造・販売を行っています。

水谷ペイントは90年の歴史を持ち、それなりの伝統がありますが全てが良い伝統ではありません。90年という伝統は「適当な流れ」が生じます。例えば、担当者の気分や用事で納期遅延があったり、業務の入力ミスが改善されないままであったり、在庫管理も経験に基づく方法のため欠品を生じることもありました。これに対して、「顧客満足度を上げる」のローガンのもとに着実に健全な流れに改善され、納期遅延や原材料不足、業務ミス等、様々な問題が激減しました。当たり前のことかもしれませんが、「一元化した規格に則って当たり前のことをやっていく」、これがISOではないでしょうか。

内部と外部で審査するというのも利点として挙げられます。自部署内で運営しては、長所や短所に気付くことができません。それを他部署や第三者機関を通じて審査することにより明確にし、本来の目的や致命的な欠陥に気付く事ができます。

## ISOは認証取得するとすぐに改善するシステムなのですか？

ISO9001は1998年に認証取得しました。もちろん取り組み当初は規格に沿って多量の文書を揃えた取り組みでした。本来、このようなシステム作り、運営には膨大な時間が必要です。しかし、ISOではすでに規格化されているため、そこに淡々と従うことで、予想よりも早く浸透させることができました。

## 問題点は何ですか？

規格通りに取り組んできたため文書が多すぎます。こうなると必然的に、それを整理する手間も増えます。不要な文書を削る必要があるのですが、それを削ることに膨大な労力が必要で、難しく苦勞しています。ISO自体が、従業員個々の本業の上に運営されていけば良いのですが、プラスアルファとなると本業とは別の作業が増え、大きな負担となってしまいます。身軽にする必要があります。

## ISOは今後も必要だと思いますか？

毎年、ISOの必要性については議論されています。コストや手間を考慮すると、中小企業には負担が大きい部分もあり返上しているところも多いのが実情です。さらに2015年度からはISO9001の管理枠を広げようとする改正が予定されるようで、その場合、今以上の文書や手間が必要になります。例えばトヨタ自動車はISOを取得していません。これは、自社規格の質がISO規格を上回っているとしています。今すぐISOがなくなり油断をすれば、昔のような「適当な流れ」に戻ってしまうおそれがあります。そのため内外部で定期的に監査できるISOのシステムは必要になります。



地域の清掃活動



ISOに基づいた品質の検査と管理により安心の品質をお届けします。



ISO内部監査の様子



厚膜水系硬質 ウレタンコンクリート塗料

## ボウジンテックス UコンII



### 1. はじめに

塗料は美観を保ち、耐久性に優れることが大切です。しかし、年月の経過で塗膜は次第に劣化していきます。特に床の場合は荷重・薬品・熱水など、屋根や壁以上に劣化を促進する要因が数多くあるため、その場所に適した塗り床材の選択が必要になります。

そんな塗り床材の中で、最も耐久性の高いグレードは、水系硬質ウレタンといわれております。今回は水谷ペイントの水系硬質ウレタンに改良を重ねた「ボウジンテックスUコンII」をご紹介します。

### 2. ボウジンテックスUコンIIの特長

ボウジンテックスUコンIIは、特殊なウレタン樹脂とセメント系骨材を組み合わせた高耐久性塗り床材で、多くの機能性を有しています。

#### ①用途に応じた工法の選択

**F工法**

平滑・高耐久性  
耐薬品性・耐汚染性

物流倉庫・薬品工場・食品工場など

**R工法**

防滑・高耐久性  
耐熱水性・工程短縮

食品工場・厨房・給食室など

**W工法**

立ち上がり面  
高耐久性・工程短縮

巾木・側溝・排水枡など

#### ②塗装作業性

水系硬質ウレタンは特殊な反応系であるため、希釈することができません。そのため冬場の施工では塗装作業性が著しく低下します。UコンIIでは骨材配合比率の見直しやウレタン樹脂の変性によって、コテの重さを大幅に軽減できました。これで冬場の施工もスムーズに行うことが可能です。

#### ③F工法の光沢アップ

従来のUコンは艶消しでしたが、UコンIIからF工法限定で艶有りに変更しました。これによって耐汚染性がアップしますので、フォークリフトなどが走行する物流倉庫に対しても長期的な美観が保てます。

#### ④容量の変更

UコンIIでは1回分の施工に合わせて樹脂を4kg、2kgなどの小容量に設定しています。これにより現場での計量の手間をなくし、スピーディな作業を可能にしています。

#### ⑤塗膜の安全性

無機成分により難燃性や抗菌性を兼ね備え、臭気もほとんどありません。さらに厚生労働省指針13物質や文部科学省基準6物質をクリアしていますので、厨房や食品工場だけでなく、病院や学校への適応も可能です。

試験項目		F工法(4mm)	R工法(6mm)	試験方法
硬度		80	80	JIS K 6253 硬度計D
圧縮強度(MPa)		42	37	JIS K 6911
曲げ強度(MPa)		12	9	JIS K 6911
耐衝撃性		60回以上	60回以上	1kg鋼球1m落下
付着性(MPa)		3.0(基材破壊)	3.0(基材破壊)	建研式接着試験機
耐摩耗性(mg)		50	55	CS-17 500g×2 1000回転
耐熱水性		60℃	100℃	自社試験
抗菌活性値	大腸菌	6.6	6.6	JIS Z 2801
	黄色ブドウ球菌	5.3	5.5	
難燃性(酸素指数)		26以上	26以上	JIS K 7201
耐薬品性	塩酸(10%)	○	○	JIS A 5705
	酢酸(10%)	○	△	○異常なし
	水酸化ナトリウム(30%)	○	○	○若干変化あり
	トルエン	○	○	△変化あり
	アセトン	○	○	×不良



屋根：快適サーモ F  
大分県：株式会社菊家



屋根：快適サーモ Bio 壁：快適サーモ Bio  
福岡県：共立機工株式会社



壁：ナノコンポジット W  
東京都：新井産業ビル



屋根：快適サーモ Si  
壁：マイルド U  
三重県：戸建住宅



壁：ナノコンポジット W  
横浜市：藤和シティホームズ



屋根：ルーフマイルド Si  
壁：ナノコンポジット W  
三重県：ライフピット八田



壁：ナノコンポジット W  
東京都：戸建住宅



屋根：パワーシリコンマイルドⅡ  
壁：ナノコンポジット W  
愛知県：戸建住宅



壁：ナノシリコンW  
愛知県：株式会社日清精工

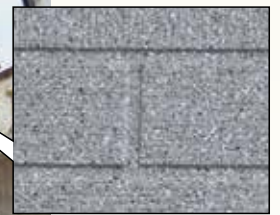
塗装後8年経過してもキレイ



壁：ナノコンポジット W  
北海道：戸建住宅



壁：ラテラトーン  
奈良県：戸建住宅



before



after

床：ポウジンテックス#8000  
千葉県：株式会社イーパック



床：ポウジンテックス#2700DG  
東京都：株式会社朝日工業社



床：ポウジンテックス#8000  
大阪府：能瀬精工株式会社





屋根：バイオマス R-Si  
北海道：株式会社モリタン



屋根：ルーフマイルドU  
三重県：三重機械鐵工株式会社



屋根：快適サーモ Bio  
愛知県：自動車部品工場



屋根：快適サーモ Si 壁：パワーシリコン MX  
栃木県：いすゞライネックス株式会社



屋根：快適サーモ Si  
広島県：事務所



屋根：パワーフロンマイルド  
大阪府：KKR ホテル梅田



壁：ナノシリコン W  
愛知県：美容室



壁：ナノコンポジット W  
東京都：ガーデンハウス砧  
クワデュール



壁：ナノコンポジット W  
東京都：池袋住宅



壁：ナノコンポジット W  
北海道：戸建住宅



壁：ナノコンポジット W  
熊本県：合資会社今村海苔店



床：ボウジンテックスエポワイド  
千葉県：宝醤油株式会社



床：水系1液アクリル樹脂塗料  
インドネシア：レストラン



床：ボウジンテックス MMA  
新潟県：保育所



床：水系ボウジンテックス#300  
大阪府：三原西小学校

## 感謝状贈呈

水谷ペイントでは、パートナー施工店締結に貢献いただきました方に感謝状を贈呈いたしましたので、紹介いたします。



第一塗販株式会社  
営業係長 和島史晃 様



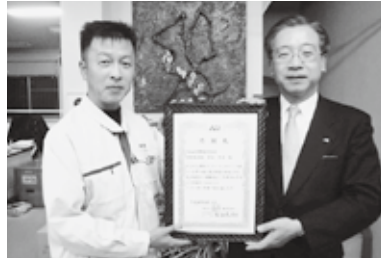
有限会社石井勝塗料店  
専務取締役 石井勝人 様



株式会社安倍忠  
山崎隆史 様



興信株式会社  
営業課長 三又賢治 様



向山塗料株式会社  
常務取締役 中沢実夫 様



株式会社アック  
林 隆 様



大東油脂株式会社  
西村剛仁 様



株式会社アビィング 岡山営業所  
本江和樹 様



有限会社木村塗料産業  
営業部長 伊藤直也 様



水谷ペイントのホームページを  
リニューアルしました。

<http://www.polyma.co.jp>

## 水谷ペイント フェイスブックのご案内

「地球に優しい塗料です」



屋根用  
**バイオマスR-Si**  
弱溶剤2液型バイオマスシリコン樹脂塗料



水谷ペイント



✓ いいね! してください ☆

水谷ペイント facebook

検索

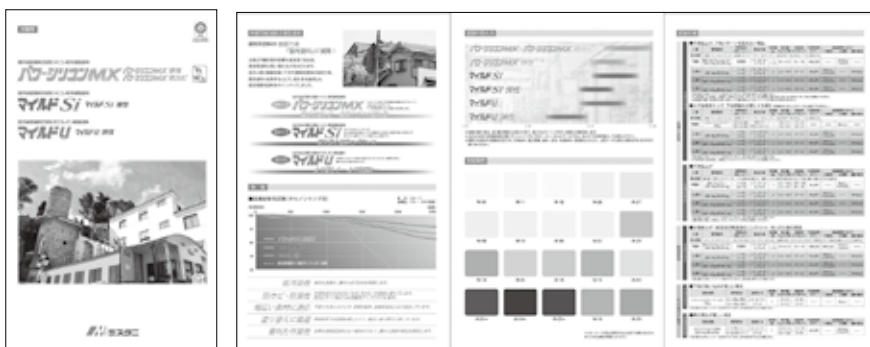


●お知らせ

## 新しいカタログができました。

日本全国様々な場所に塗装していただいている『ボウジントックスシリーズ』は、発売から55年以上が経過し、工場・倉庫を中心に年間600万㎡以上の施工実績があります。

ボウジントックスシリーズの下塗りから上塗りまでの全製品をラインナップした『ボウジントックス製品カタログ』と様々なノウハウを写真入りで分かりやすく解説した『塗床マニュアル』ができました。



外装用弱溶剤系塗料が充実しました。『パワーシリコンMX』、『マイルドSi』、『マイルドU』の3種類の標準色をまとめた色見本帳ができました。

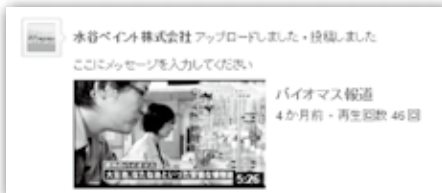
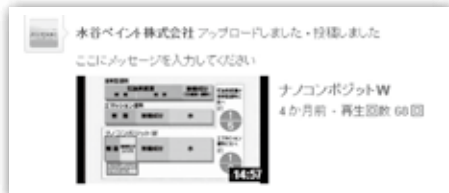
●お知らせ

## 動画サイト開設のお知らせ



水谷ペイント株式会社

チャンネル登録 4



水谷ペイントの  
動画サイトを  
開設しました。  
各種塗料の施工動画や  
PR動画を  
掲載していきます。

<http://www.youtube.com/user/mizutanipaint/>

水系多彩模様仕上塗材

# ラテラトーン

吹き付け仕上げタイプ

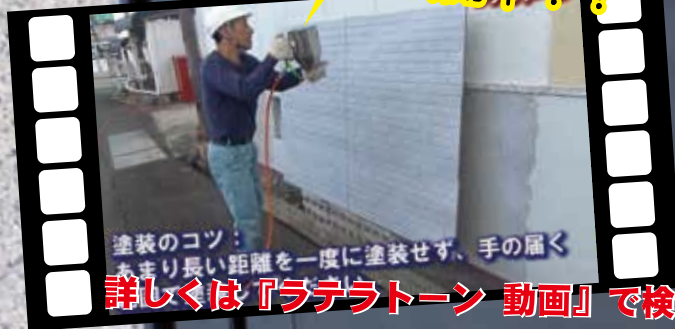
水系多彩模様仕上塗材

# ラテラトーン R

ローラー仕上げタイプ

## 壁を彩る塗料の表現力

施工動画公開中!!



塗装のコツ：  
あまり長い距離を一度に塗装せず、手の届く

詳しくは『ラテラトーン 動画』で検索

外装用無機塗料

KEIM カイム

# Royalan®

# ロイヤラン



100年を超える実績

## シリケート塗料のテクノロジー 耐久性と色彩美

### カイム ロイヤラン

ドイツの老舗塗料メーカー『カイム社』の扱う外装用無機塗料。バインダーに樹脂ではなく水ガラスを用いることで、耐久性・難燃性・低汚染性に優れるだけでなく美しい発色性を持ちます。カイム社は創業130年を超える塗料メーカーで、ユネスコ世界遺産を残した『色彩の建築家』として知られているブルーノ・タウトは、好んでこの塗料を使用したそうです。世界中にたくさんの実績を持ちますが日本での実績は少ない状況です。

水谷ペイントはカイム ロイヤランの販売取り扱いをしています。ロイヤランの施工には留意点が多いため、販売を制限しております。